

斎藤茂吉記念館 年報

通巻第34号
2018(平成30)年度



公益財団法人

斎藤茂吉記念館

目 次

はじめに	1
1. 沿 革	2
2. 一年のあゆみ	4
3. 展 示	6
4. 資料収集・管理	7
5. 協力事業	8
6. 出 版	8
7. 普及活動	9
8. 顕彰事業	10
9. 法人運営(公益財団法人の運営体制の整備等)	12
10. 斎藤茂吉記念館開館50周年記念事業	13
11. 会議・役員・職員	14
12. 入館者状況	17
13. 決算報告(貸借対照表)	18
※ 資 料	19
1. 新規資料一覧	19
2. 新規図書一覧	22

※本誌文中：敬称略

は じ め に

このたび、平成30年度年報・通巻第34号をお届けいたします。

ご関係の皆様には当財団の諸事業・運営につきまして、平素より格別のご協力とご支援をいただき、心より厚く御礼を申し上げます。

本誌「年報」は、平成30年度内におきます公益事業状況、法人運営及び施設管理事業などのほか、斎藤茂吉記念館開館50周年記念の諸事業概要を掲載しております。

斎藤茂吉に関する情報公開・資料展示活動につきましては、常設展示の拡充と特別展の開催をはじめ、資料の収集・管理を積極的に実施いたしました。

また、地域文化の発展・向上を含む顕彰事業は、茂吉の生誕月(5月中旬)に斎藤茂吉記念全国大会、命日月(2月下旬)には、超結社の追悼歌会としての茂吉忌合同歌会を、関係団体と連携しながら継続的行ったところです。

さらに、茂吉及び短歌の普及事業では、斎藤茂吉ジュニア短歌コンクールの継続実施と、講座事業の一環としての定例歌会を数年前から実施し、回数を重ねております。何れの事業も応募・参集が多数でありましたことは、何よりと思っております。

法人運営に関しましては、開館50周年記念事業の集大成として斎藤茂吉記念館リニューアルオープンと同セレモニー・祝賀会の4月実施と、9月における開館50周年記念祝賀会など、新たな斎藤茂吉記念館の門出を迎えた節目の年となり、来館された皆様からも設備面とともに展示内容など高い評価を得ましたことは、大変嬉しく思います。

来館者数は、各年度毎と30年度を比較いたしますと、幾らか増加しましたが、全体的な累計を見ますと減少傾向にありますので、今後とも深いご理解を得ながら、より良い環境下での質の高い当館運営・展示等の諸事業を目指して参りたいものと存じます。

以上、当該年度の概要書によりますご報告と日ごろのご理解に感謝を申し上げます、年報刊行に際しましてのごあいさつといたします。

令和2年2月

公益財団法人 斎藤茂吉記念館
代表理事 清 野 伸 昭

1. 沿 革

昭和

41. 8. 28	斎藤茂吉記念館起工式
42. 11. 3	斎藤茂吉記念館竣工式
43. 9. 1	上山市立斎藤茂吉記念館開館
50. 5. 14	第1回斎藤茂吉追慕全国短歌大会(昭和53年から改称、平成12年から斎藤茂吉記念全国大会として継続)
51. 8. 12	茂吉短歌ポスト設置
53. 10.	収蔵庫増築
54. 3. 25	斎藤家の箱根強羅別荘離れ(勉強部屋)の移築工事竣工
55. 10. 31	同上屋工事竣工
56. 3. 20	斎藤茂吉胸像建立(制作:桜井祐一) 5月13日除幕
10. 1	斎藤茂吉生誕100年記念として記念館無料開館(57. 5. 31まで)
11. 30	ボイラー暖房を電気暖房に切替
57. 3. 5	生誕100年記念斎藤茂吉展(東京都新宿区 小田急百貨店) ～3. 10
5. 13	生誕100年記念斎藤茂吉追慕全国大会を山形県民会館にて開催(山形県・上山市共催) ～5. 15 御幸公園内南側園地に歌碑(伊藤左千夫・島木赤彦・斎藤茂吉)を建立
9. 23	生誕100年記念斎藤茂吉展(滋賀県大津市 西武百貨店) ～10. 11
58. 4. 14	財団法人斎藤茂吉記念館設立発起人会開催
4. 30	財団法人の基本財産として上山市出捐 ・不動産:(1)斎藤茂吉記念館 (2)箱根山荘の勉強部屋 (3)同上屋 ・動 産:(1)現金10, 000, 000円
5. 23	財団法人斎藤茂吉記念館設立許可
5. 31	財団法人設立登記完了
8. 1	建物所有権移転登記上山市より財団への引継ぎ事務を完了
59. 7. 8	開館以来入館者累計40万人
60. 10. 11	守谷誠二郎理事死去その遺産(東京都港区南青山三丁目435番地所在不動産等)は公正証書による遺言によって財団法人斎藤茂吉記念館が受遺者となる
11. 15	守谷誠二郎遺贈財産(不動産)移転登記完了
62. 6. 15	改修・増築設計監理委託契約締結(株式会社谷口建築設計研究所)
11. 1	改修・増築に伴う展示設計監理委託契約締結(株式会社環境設計組織)
63. 3. 25	改修・増築工事請負契約締結(株式会社竹中工務店東北支店)
4. 1	基金1, 500, 000, 000円追加、計1, 510, 000, 000円とする
4. 5	改修・増築工事起工式
6. 20	展示用映像ソフト制作委託契約締結(株式会社学習研究社映像ソフト局)
11. 14	改修工事のため休館 ～平成元. 7. 31

昭和

63. 12. 22	展示ケース工事請負契約締結(株式会社竹中工務店東北支店)
12. 24	展示関係工事請負契約締結 (1)情報装置工事(株式会社乃村工藝社) (2)装飾造型工事(株式会社環境設計組織) (3)映像音響装置工事(株式会社学習研究社映像ソフト局)
平成 元. 4. 25	みゆき公園園路跨線橋新設事業協定 同事業完了(2. 10. 31上山市)
7. 15	改修・増築工事竣工
8. 1	改修・増築工事竣工式、同祝賀会・開館
12. 14	駐車場入口の土地建物買収登記完了(9. 14売買契約)
2. 8. 10	園路改修工事(株式会社竹中工務店東北支店)
3. 12. 18	アプローチ整備工事請負契約締結(株式会社竹中工務店東北支店)
4. 5. 1	ロゴタイプ・シンボルマークのデザイン、看板のサインデザイン等の設計委託(株式会社谷口建築設計研究所)
7. 1	山形新幹線の開通に伴い「北上ノ山駅」を「茂吉記念館前駅」に改称
8. 10	身体障害者用通路敷石工事(柏倉石材工業株式会社)
9. 19	ロードサイン工事(株式会社甲子)
9. 21	集会室展示用パネル設置工事(株式会社ノールインターナショナルジャパン)
6. 9. 20	開館以来入館者累計100万人
7. 2. 15	勉強部屋上屋改修工事(株式会社竹中工務店東北支店)
5. 31	国道13号案内標識板設置に係る斎藤茂吉記念館の表示設置
10. 7. 3	建物改修工事(屋根瓦・外壁・軒天井等) ～7. 31
12. 4	上山農業高校跡地フェンス設置工事(県道側) ～12. 22
11. 5. 6	駐車場自動販売機置場設置工事 ～6. 4 進入路改良工事(県道入口・跨線橋入口) ～6. 10
8. 24	記念館排水桝嵩上改良工事 ～9. 6
12. 10. 6	ドナウエッシンゲン市に斎藤茂吉歌碑建立(国外建立歌碑第1号/上山市)
14. 2. 24	斎藤茂吉没後50年 第35回記念茂吉忌合同歌会を共催で執行(寺行事:宝泉寺)
7. 1	記念館建物等の改修工事(屋根瓦・軒天井等外壁・消防用設備・誘導案内板等) ～15. 3. 5
10. 1	上山市より駐車場等の土地の譲受け登記完了(平成14年9月5日譲受け)
12. 19	斎藤茂吉没後50周年記念実行委員会設立、構成団体として参画、事業の実施
15. 7. 7	記念館建物等の改修工事(駐車場区画線・ラウンジ鉄骨塗装・ラウンジ軒天井・空調機・浄化槽エアポンプ・案内看板等) ～16. 3. 29
9. 10	斎藤茂吉没後50周年記念事業「斎藤茂吉晩年の居室(終焉の間)」復元・関連展示施設「茂吉とその家族たち」設置 ～15. 9. 30(集会室内) 15. 10. 11完成

平成		
16. 7. 5	記念館建物等の改修工事(館内設置空調機・電気設備「受電施設」・事務室隣接ドライエリア部床・収蔵庫内湿度調節設備等) ～16. 11. 5	
8. 18	記念館倉庫建設工事 ～16. 9. 24(工事目的物引渡日16. 9. 29)	
10. 30	2004最上川さくら回廊事業植栽式(染井吉野桜20本・枝垂桜30本植栽)	
18. 6. 16	運営改善推進計画策定委員会設置・要綱の施行	
19. 2. 15	主要地方道「山形上山線」整備に伴う新規案内標識 3 基設置・既存案内板 2 基の内容変更工事 ～3. 15	
11. 14	運営改善推進計画を承認	
20. 4. 1	入館料金改定(大人個人・同団体料金、団体適用人数、身体障害者割引新設)	
4. 26	展示等音声解説機器(音声ガイドシステム)の導入運用	
22. 4. 1	映像ソフトの制作(既存ソフトをデジタルハイビジョン化)	
23. 3. 11	午後 2 時46分 東日本大震災発生(M9. 0) 岩手・宮城・福島県沿岸部に大規模な津波により甚大な被害発生 福島第 1 原子力発電所の事故重なる 館内停電、翌日午後復旧、震災による直接の被害なし	
3. 12	大震災により10日間(3. 12・3. 23～31)臨時休館	
3. 24	主要地方道山形上山線改良に伴う案内表示板取外し解体撤去工事(弁天交差点)	
24. 4. 1	公益財団法人登記、公益財団法人斎藤茂吉記念館となる 同時に特例民法法人(財団法人斎藤茂吉記念館)解散登記を行う	
25. 5. 26	『赤光』発刊100年記念全国短歌コンクール表彰式・記念シンポジウム	
7. 23	上山市内断水 ～24(影響微小)	
8. 21	排水管改良(修繕)工事・雑水槽不具合箇所確認作業	
26. 7. 6	集会室「茂吉晩年の居室」展示設備什器修繕 ～7. 12	
27. 5. 1	AED(自動対外式除細動器)の館内設置	
12. 5	館内空気調和設備改修設置工事(臨時休館12. 5～12. 18)	
29. 9. 1	斎藤茂吉記念館建物等改修工事期間中における休館～次年度(30. 4. 26)	
30. 3. 27	斎藤茂吉記念館リニューアル工事完成(検査)・3. 28(現場確認)	

2. 1年のあゆみ

平成		
30. 4. 1	職員(事務局長)任命辞令発令、職員(業務係学芸員・業務係主事)の任命・昇給辞令発令、嘱託職員2人の任命辞令発令 斎藤茂吉記念館建物等改修工事期間中における休館(前年度 ～4. 26)	
4. 26	斎藤茂吉記念館リニューアル内覧会	
4. 27	斎藤茂吉記念館リニューアルオープニングセレモニー(斎藤茂吉記念館玄関入口) ・リニューアル工事竣工祝賀会(日本の宿 古窯) 特別展「斎藤茂吉記念館リニューアルオープン記念/斎藤茂吉の隠れた名品展」(館内守谷夫妻記念室) ～8. 19	
5. 13	斎藤茂吉記念館開館50周年第44回斎藤茂吉記念全国大会(墓前行事・斎藤茂吉記念館見学・記念シンポジウム・記念レセプション) ・第29回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式	

平成		
30. 5. 13	・第15回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール最優秀賞表彰式 斎藤茂吉記念館大使委嘱状交付式(斎藤茂吉の孫2人/斎藤茂吉記念館)	
5. 22	平成29年度山形県博物館事業共催負担金実績報告書の实地検査(検査員：山形県観光文化スポーツ部県民文化スポーツ課職員2人)	
6. 5	平成29年度業務執行監査(斎藤茂吉記念館館長室/監事2人)	
6. 13	第23回理事会(上山市中部地区公民館会議室)	
6. 27	第19回評議員会(上山市役所政策会議室) 第24回理事会(役員選定書面決議)	
7. 8	管理規則に基づく休館(7日間) ～7. 14・くん蒸作業の実施 7. 9～7. 13	
7. 20	斎藤茂吉記念館開館50周年記念事業「はじめての親子で茂吉」入館・見学招待開始	
7. 29	第13回定例会歌会(講師：館長/館内集会室)	
8. 6	上山市立小・中学校に対する「茂吉かるた」贈呈式(上山市教育委員会教育長室)	
8. 24	斎藤茂吉記念館リニューアル工事竣工後3ヵ月点検	
9. 1	斎藤茂吉記念館開館50周年記念祝賀会(日本の宿 古窯) 斎藤茂吉記念館開館50周年記念特別展「収蔵資料展」(館内守谷夫妻記念室) ～31. 3. 31	
9. 6	斎藤茂吉記念館リニューアル工事に伴う不動産所得税の非課税現地確認調査	
9. 21	第45回斎藤茂吉記念全国大会運営委員会(館内集会室/参加・歌集投稿募集30. 12～31. 4)	
9. 29	第48回かみのやま温泉全国かかし祭会期中の茂吉短歌ポスト投稿箱かかし設置(上山市市民公園かかし祭会場) ～10. 8	
9. 30	斎藤茂吉記念館開館50周年特別番組「茂吉追憶」放映(山形放送)	
10. 3	第25回理事会(上山市中部地区公民館多目的ホール)	
10. 8	第48回かみのやま温泉全国かかし祭こども短歌かかし表彰式(館長/上山市市民公園かかし祭会場)	
10. 24	第20回評議員会(上山市役所政策会議室)	
10. 30	斎藤茂吉遺族(斎藤家ほか)より資料の寄贈(世田谷区・前橋市)	
11. 11	第14回定例会歌会(講師：館長/館内集会室)	
11. 14	第16回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール作品募集 ～31. 1. 15	
11. 16	上山市観光ボランティアガイド創立20周年記念講演会(講話講師：館長/月岡ホテル)	
12. 11	山形県立上山明新館高等学校に対する「茂吉かるた」贈呈式(同校)	
12. 12	斎藤茂吉記念館増築に伴う建物表題部変更登記完了	
12. 16	斎藤茂吉記念館「金瓶デー」金瓶地区民館内開放見学	
31. 1. 7	故守谷ふみを氏三十七回忌法要(東京都港区 善光寺)	
2. 20	第16回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール最終選考会(館内集会室)	
2. 24	第52回茂吉忌合同歌会(上山市体育文化センター軽スポーツルーム)	
3. 6	第26回理事会(上山市中部地区公民館会議室)	
3. 20	第21回評議員会(上山市役所政策会議室)	
3. 31	山形県知事に公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づく定款の一部変更(基本財産の額)、事業計画等に係る提出書の提出	

3. 展 示

◎常設展示／常設設置

郷土が生んだ偉大な歌人斎藤茂吉の功績を称えとともに、茂吉に関連する作品・資料等の収集保存と、多くの輝かしい業績を永く後世に伝え、地域の学芸及び文化の発展に寄与するための展示全般の再構築および関連設備の拡充とともに、より深い理解を得るための情報提供として、解説機器類の新規導入を積極的に行った。

○常設展示 - 地階：常設展示室「茂吉世界へのいざない／森羅万象」・集会室「晩年の居室」

斎藤茂吉の足跡を辿りながら、数々の業績と魅力を伝える作品「自筆書画・原稿・書簡・著書・遺品など」の展示ほか、茂吉を深く理解するためのデジタル機器・グラフィック解説板の導入・設置とともに、ふるさと山形・上山を生涯愛し続けた茂吉の様子を、ジオラマ等により紹介することを主軸とした新たな展示構成で実施した。

＊茂吉世界へのいざない(動画・ジオラマ演出)＊茂吉森羅万象(国内・海外・ふるさと／デジタル画像等展示)＊茂吉交遊相関図(少年期・青年期・壮年期・医学期・晩年期)○茂吉とふるさと山形・上山(茂吉少年の庭／生家周辺古地図)＊茂吉の生涯(ジオラマ解説：2台)＊茂吉の作歌姿勢＊医学者茂吉(ジオラマ解説)＊茂吉の書画＊茂吉の業績＊茂吉の交遊＊茂吉の著書＊茂吉の肖像ほか

○常設映像展示 - 地階：映像展示室「斎藤茂吉の世界とその時代」

斎藤茂吉の生涯を概観し館内常設展示資料等を補足するためのデジタルハイビジョン静止面映像を定時的に上映(約18分間)するとともに、「映像に出てくる斎藤茂吉のうた」の解説資料を作成し、展示室内に配置(常時配布)した。

○常設展示 - 1階：集会室「茂吉の晩年そして終焉へ、家族・周辺の人びと」

斎藤茂吉が終焉を迎えるまで過ごした居間・書斎(晩年の居室)の復元展示、茂吉晩年の様子を示すエピソードの紹介と、生活を共にするなど密接にかかわる人々(斎藤家の家族・親族等)の今につながる様子を、関連資料の展示とともに紹介した。(関連映像「父・茂吉の思い出」の継続設置・情報検索装置「茂吉アーカイブス・茂吉ライブラリー」の新規設置)

○常設展示 - 1階：展示室入口通路周辺「茂吉の人となり」「短歌とは/短歌全史」「斎藤茂吉短歌文学賞」「斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール」

展示室入口階段・エレベーター通路脇の壁面を利用した展示として、タッチパネル式ディスプレイ(デジタルコンテンツ：斎藤茂吉記念館概説・茂吉全史／年譜・茂吉歌碑マップ)とグラフィックパネル(短歌とは・短歌全史／近代短歌の系譜)の掲示、メッシュパネル(斎藤茂吉短歌文学賞／事業概要・各回受賞者)(斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール／事業概要・最新の最優秀賞受賞者作品6首)の掲示を行った。



館内1階展示室入口通路壁面展示

○常設設置 - 1階：ロビー「キッズサロン」「茂吉なりきり写真館」「茂吉短歌ポスト」

入館した子どもから大人まで、楽しく遊びながら斎藤茂吉に親しむ空間として、ロビーの一部を利用した「キッズサロン」(茂吉短歌かるた・茂吉パズル・市販の学習遊具・絵本などを配置)、茂吉に変身して記念撮影を行う「なりきり写真館」、短歌の普及として気軽に作歌するための「茂吉短歌ポスト」の館内投稿窓口(自立ポスト)、茂吉自作短歌朗詠(継続設置)の各設置を行った。

○常設展示 - 別棟(みゆき公園内)：「箱根山荘の勉強部屋」

神奈川県箱根強羅の斎藤家別荘離れとして、茂吉が毎年夏に避暑・原稿等執筆のため利用し

た「箱根山荘の勉強部屋」と「移築記念碑」の継続設置(上屋内)に伴う音声解説装置と解説板(グラフィック展示)を設置した。※人感センサーによる音声解説と照明設備の起動設備設置。

○常設設置 - 「展示情報等音声解説機器／音声ガイド」

施設概要・展示内容・作品鑑賞等の情報提供による入館者のサービス向上等を目的とした機器設備(20台)の展示等の変更に合わせた内容の更新を行うとともに有料貸出を実施した。また機器貸出時においてプログラムガイドを利用者に配布した。平成30年度貸出利用台数：249台

◎ 特別展

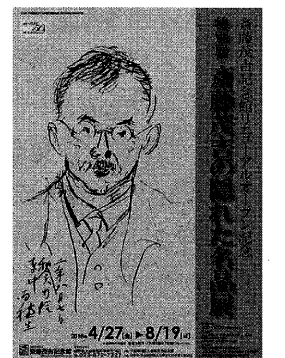
斎藤茂吉記念館リニューアルオープンと開館50周年を周知するとともに、館内常設展示資料の補足と斎藤茂吉の魅力・作品等に関して、幅広い年齢層から理解を得るための特別展を、年度内において2回開催した。さらに、印刷物として目録を兼ねたチラシとポスターを作成し、関係者・団体等に事前配布し本展周知を合わせて行った。

○特別展 - 地階：守谷夫妻記念室「斎藤茂吉記念館リニューアルオープン記念／斎藤茂吉の隠れた名品展」

新装した常設展示室内展示資料の補足と、館内の展示構成から常設の展示が比較的難しい収蔵品を対象に、茂吉の側面を捉えながらより深く知るための資料展として、斎藤茂吉記念館リニューアルオープンに合わせた会期で実施した(展示ケース2台増設と壁面展示ケース内の設備等更新後の初回展示)。また、第44回斎藤茂吉記念全国大会時(平成30年5月13日)には館長ギャラリートークを行った。

※展示資料点数：33点(解説・写真等パネルを含む)

※会期：平成30年4月27日(金)から同年8月19日(日)まで「93日間」



特別展「斎藤茂吉の隠れた名品展」チラシ

○特別展 - 地階：守谷夫妻記念室「斎藤茂吉記念館開館50周年記念／収蔵資料展」

斎藤茂吉記念館の開館50周年記念式典行事当日を会期初日に合わせた特別展として、常設展示室内の展示資料に関連しながら、現時点の当館主要収蔵品(重要品・新規資料等)の最大限の活用・展示を行い、50周年の周知と来館者の高い満足を得るための資料展として実施した。

※展示資料点数：35点(解説・写真等パネルを含む)

※会期：平成30年9月1日(土)から同31年3月31日(日)まで「176日間」

4. 資料収集・管理

◎ 資料収集

斎藤茂吉を中心とした作品・資料等の収集、寄託品を含む収蔵品を円滑に管理・活用するための詳細調査と整理を行った。

	平成29年度 ・ 平成30年度/新規			
＊基本財産収蔵品	1,913点：	1,775点	＋	138点
＊その他の収蔵資料	2,781点：	2,714点	＋	67点
＊除外資料(工事用記録映像・一般歌集・図書等)	3,704点：	(3,582点	＋	＊122点)
＊新規除外資料(図書資料のみ)	113点：	(＊122点)		113点
計	8,511点：	8,193点	＋	318点
※寄託品資料《個人短期：946点/個人長期：185点/上市市：2,208点/山形県：1点》				
計	3,340点			
収蔵資料数 合計	11,851点			

5. 協力事業

◎ 資料貸出・撮影・掲載に関する協力

各種団体の文化活動に対する調査、資料提供等の協力を行った。

○関連団体・専門機関・出版社等に対する資料の貸与・調査、写真資料掲載等のための協力

- *写真資料の貸与及び印刷物等掲載の承認 申請許可件数：10件／点数：44点
- *資料撮影(館内撮影)・転載(掲載)の承認 申請許可件数：5件／点数：13点
- *収蔵資料の貸与及び展示の承認 申請許可件数：0件／点数：0点

○事業実施に伴う協力(貸出等の点数は上記承認実績に含む)

- *塩原もの語り館企画展「斎藤茂吉と昆虫のものがたり」
那須塩原市塩原もの語り館(特定非営利法人塩原温泉観光協会)主催で平成30年4月1日から同年6月24日までの会期により実施した企画展に伴い、斎藤茂吉肖像写真(10点)の提供協力を行った。
- *森鷗外記念館図書室展示「鷗外と旅するミュージアム ～鷗外資料にさそわれて」
文京区立森鷗外記念館主催で平成30年10月1日から同年10月31日までの会期により実施した図書室展示に伴い、写真資料(1点)の提供協力を行った。

◎ 各種団体の文化活動に対する協力

○外部団体(個人)の依頼による斎藤茂吉等関連の調査等の協力

- *資料持ち込みによる内容調査(年度内随時)の実施
- *個人・団体発行の冊子・広報紙等における執筆及び情報・資料等の提供

○外部団体の文化活動に対する後援等の協力

- *「第3回U-39やましん紙上歌会」事業の後援
山形新聞社の主催で、平成30年4月15日から同年9月12日まで(短歌作品募集)により行う短歌作品(小・中・高校生及び一般)の審査と表彰等に伴う後援団体として協力した。
- *「斎藤茂吉記念第25回中川町短歌フェスティバル」事業の後援
北海道中川郡中川町教育委員会の主催で、平成30年6月1日から同年10月31日まで(短歌作品募集：同7月20日まで)により行う短歌作品(小・中・高校生及び一般)の審査と表彰・作品集の刊行等に伴う後援団体として協力した。

6. 出版

○「斎藤茂吉記念歌集」第44集

第44回斎藤茂吉記念全国大会の関連出版物として、一般投稿作品と児童・生徒秀歌作品を収載し斎藤茂吉生誕日に発行(平成30年5月14日)、全国大会開催日から配布した。

※A5判117頁 一般作品：518首(人)・児童・生徒秀歌作品(第15回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール入選作品)：200首、計718首収載

○「2017(平成29)年度斎藤茂吉記念館年報」通巻第33号」(2017/4～2018/3)

公益財団法人斎藤茂吉記念館の平成29年度活動状況報告等を取りまとめた刊行物として、各事業等の実績を主な内容とした。

※A4判22頁(平成31年3月31日発行)

○館報「茂吉記念館だより第20号」斎藤茂吉記念館リニューアル特別号

平成30年4月27日にリニューアルオープンした斎藤茂吉記念館の新たな施設・展示設備



▲第20号
館報「茂吉記念館だより」特別号
▼第21号



記念セレモニーの実施内容、事業募金寄付・友の会入会の状況などを主な内容とした。

※A4判4頁(平成30年7月30日発行)

○館報「茂吉記念館だより第21号」斎藤茂吉記念館開館50周年特別号

斎藤茂吉記念館の開館50周年を記念した諸事業概要と平成30年9月1日の記念祝賀会、新たな収蔵資料の紹介などを主な内容とした。

※A4判4頁(平成31年3月31日発行)

○平成30年度第16回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール入選作品集「桜実 Sakurago」

山形県・上山市・上山市教育委員会と共催事業として実施した斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール事業の一環として、平成30年度第16回の入選作品集「桜実Sakurago」を発行した。入選作品200首(優秀作品・最優秀作品を含む)等を収載、協力市町村教育委員会・小・中・高等学校、図書館等に配布した。

※A5判59頁(平成31年3月15日発行)

○「茂吉短歌ポスト作品集 第26集」

短歌普及事業としての茂吉短歌ポストの第121・122・123回の各回入選・佳作作品と全投稿作品(268首)を収載した作品集として発刊、投稿者、関係団体等に配布した。

※A5判53頁(平成31年3月15日発行)

7. 普及活動

◎斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール

児童・生徒が、短歌づくりに親しみ、生まれ育った地域を再認識、再発見するとともに、美しい日本語を見直すことで、国語力の向上を通じた文化の創造と振興を図るため、児童・生徒を対象に山形県・上山市・上山市教育委員会とともに主催し実施した。

○平成29年度第15回(前年度)の最優秀作品受賞者表彰式

最優秀賞受賞者6人(小・中・高校各2人)の表彰式を、第44回斎藤茂吉記念全国大会開催時(平成30年5月13日)に実施した。

※会場：三友エンジニア体育文化センター・エコーホール

○平成30年度第16回短歌作品募集と選考(作品選考)

- *小・中・高校の児童・生徒を対象とした作品募集の実施
 - ※応募要項・応募用紙記載のチラシ作成／学校単位の応募：1人1首
 - ※募集期間：平成30年11月14日から同31年1月15日まで
 - ※全応募数：10,398首(県内5,212首・県外5,186首)／139校(県内76校・県外63校)
- *選考委員による作品選考
 - ※第1次審査「200首選考」平成31年1月31日
 - ※第2次審査「60首選考/重複選考により47首」同年2月13日
 - ※最終選考「6首/小・中・高校各2首」同年2月20日(最終選考後に最優秀賞を発表、関係機関・報道等に周知)
- *第1次選考選者：山形県内在住の歌人13氏
- *第2次・最終選考選者：県内外著名歌人：大瀧保・栗木京子・坂井修一の3氏

○最優秀賞の表彰式

令和元年5月19日開催の第45回斎藤茂吉記念全国大会(令和元年度事業)において実施するものとし、また、優秀賞を対象とした賞状の授与に伴う準備を行った。

※最優秀賞・優秀賞の各賞状：令和元年5月19日付



平成30年度第16回作品募集チラシ・入選作品集「桜実」

◎最優秀作品の掲示(斎藤茂吉記念館内ロビー)

最優秀作品(小・中・高校各2首/計6首)について、館内(1階ロビー/展示室入口通路脇壁面)において各部門ごとに掲示した。

◎茂吉短歌ポスト

短歌の普及拡大と啓発のため、広く短歌作品を募集し選歌・作品集刊行等を行う通年実施の事業として「短歌ポスト」を設置するとともに、投稿用紙を兼ねた印刷物の作成・配布(観光施設等)、投稿作品の選歌(県内主要歌人による選歌「入選3首・佳作5首」)と入選者公表、入選・佳作・投稿全作品を掲載する「茂吉短歌ポスト作品集第26集」の発行を実施した。また、第48回かみのやま温泉全国かかし祭会期中の特別投稿箱かかしの出品(市民公園[上山市役所東側]内：9/29～10/8)と「こども短歌かかし」募集に伴う選歌(応募作品1,149首より小学校・中学校の各部門選考／最優秀賞1首・優秀賞2首の各部門ごと計3首／全6首)と表彰式の実施協力を行った。さらに常設館内設置のポストと関係印刷物(投稿用紙)の再編等を行った。

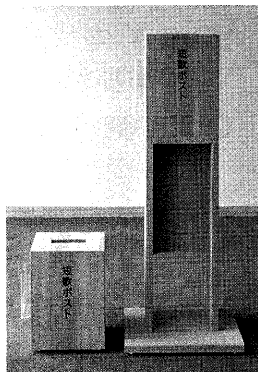
※選歌のための選者

県内主要歌人3氏(大瀧保・早坂富美子・山川ひろみ)の任命と選歌(50首程度を目処に依頼、入選・佳作者には賞状を贈呈、選歌結果を報道機関等に周知)

※第123回選歌(早坂富美子選)：平成29～30年度内投稿分32首について選歌

※第124回選歌(山川ひろみ選)：年度内投稿分41首について選歌

※第125回選歌(大瀧保選)：年度内投稿分111首について選歌



館内に新しく設置した茂吉短歌ポスト
(机置き用・床置き用)

◎講座等事業

○第13回・第14回定例会歌会

斎藤茂吉記念館の周知・誘客と短歌実作の向上等を目的に、超結社の歌会形式による定期的歌会(平成25年度からの継続事業)として年度内2回(第13・14回)を実施した。また、各回の歌会参加者に対して配布する資料を作成した。さらに、歌会終了後は特別展等展示作品解説(館長ギャラリートーク)を関連行事として行った。

※会場(各回共)：斎藤茂吉記念館内集会室・定員(各回共)：50人

※実施日・参加者数：第13回/平成30年7月29日(日) 38人(申込47人)
第14回/ 同 年11月11日(日) 49人(申込53人)

※参加費：有料(歌会配布資料等の実費)

※講師/歌評(各回共)：秋葉四郎(館長)／運営協力(各回共/司会・進行)：上山市内在住歌人

○出前(出張)講座(講師派遣／職員)

※上山市観光ボランティアガイド協会設立20周年記念講演会

※実施日・会場：平成30年11月16日(金)・月岡ホテル

※講話講師：秋葉四郎(館長)

◎その他

○ホームページの設置(各種情報提供)

斎藤茂吉記念館・斎藤茂吉の諸情報の提供、諸事業に関する情報発信等を目的として、公式ホームページの継続設置と定期的情報更新を行った。(URL <https://www.mokichi.or.jp>) さらに、設備・展示等新装に伴う全面的なリニューアル(SNS対応・物販面の強化)を実施した。

8. 顕彰事業

◎斎藤茂吉記念全国大会

斎藤茂吉の業績顕彰と学芸文化の振興のため、斎藤茂吉記念全国大会と同記念歌集の事業について、山形県・上山市・上山市教育委員会の主催団体とともに斎藤茂吉記念館開館50周年を記念した第44回を開催し、関連事業の歌集44集を発刊した。さらに次年度開催予定の同大会第45回の事業策定及び参加・歌集第45集投稿募集案内等を実施した。

○第44回斎藤茂吉記念全国大会 平成30年5月13日(日)

※墓前行事(宝泉寺／関係者のみ)・斎藤茂吉記念館見学(特別展展示解説：館長ギャラリートーク) 参加者：60人

※第29回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式(賞の贈呈・選考経過報告・受賞者挨拶)

※第15回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール最優秀作品(受賞者6人)表彰式「平成29年度応募作品」

※記念シンポジウム(討議：大島史洋《基調提言》・雁部貞夫・栗木京子《進行》・東直子の4氏／演題「これからの短歌、記念館・文学館」) 参加者：237人(三友エンジニア体育文化センター・エコホール)

※記念レセプション(月岡ホテル) 参加者：62人

○第45回斎藤茂吉記念全国大会事業実施(同記念歌集第45集発刊)計画策定及び参加・投稿募集

※運営委員会の開催(平成30年9月21日)斎藤茂吉記念館集会室：「第45回斎藤茂吉記念全国大会日程・同記念歌集第45集募集要項等について」「運営委員の委嘱状交付」委員(歌人5氏)：大瀧保・鎌上純子・雁部貞夫・布宮雅昭・皆川二郎

※大会参加と歌集投稿募集期間：平成30年11月～同31年4月

※第45回斎藤茂吉記念全国大会：令和元年5月19日(日) 墓前行事(宝泉寺)・金瓶茂吉ゆかりの地等散策・斎藤茂吉記念館見学／第30回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式・第16回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール最優秀作品表彰式・記念講演会(講師：大辻隆弘 氏／演題「茂吉とことば」)・記念レセプション 会場：三友エンジニア体育文化センター(エコホール)・記念レセプション会場：月岡ホテル

◎斎藤茂吉短歌文学賞

斎藤茂吉の功績を記念し、短歌の分野において優れた業績をあげた者に贈られる斎藤茂吉短歌文学賞は、山形県と当財団が設置し、第29回の贈呈式と第30回の選考を行った。

※運営委員長：吉村美栄子(山形県知事)/同副委員長：相馬健一(当財団代表理事)

※選考委員長：三枝昂之/同委員：小池光・永田和宏・馬場あき子

○第29回斎藤茂吉短歌文学賞

※受賞者：大辻隆弘／作品：『景德鎮』(砂子屋書房刊)

※第29回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式(第44回斎藤茂吉記念全国大会開催時)／平成30年5月13日(日)・会場：三友エンジニア体育文化センター・エコホール

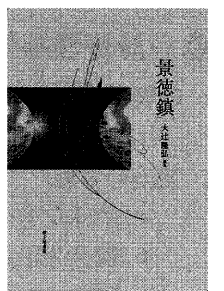
○第30回斎藤茂吉短歌文学賞

※受賞者：春日真木子／作品：『何の扉か』(角川文化振興財団刊)

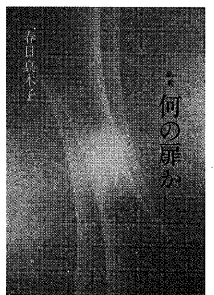
◎第52回茂吉忌合同歌会

斎藤茂吉を顕彰するとともに県内歌壇等の振興・交流等を図るための茂吉を偲ぶ歌会として平成31年2月24日(日)に開催した。事業実施に際して歌会参加及び作品募集要項の策定、第52回作品集・入選作品集の発行(歌会当日発刊)を行った。

※会場：三友エンジニア体育文化センター・軽スポーツルーム



第29回受賞作品



第30回受賞作品

※歌会実施内容：分科会・選者講評・特選入選者表彰等

※投稿数：120首(人)・歌会出席者：60人(一般42人・関係者等18人)

9. 法人運営(公益財団法人の運営体制の整備等)

◎斎藤茂吉記念館友の会に関する規程に基づく設立と運営・事業の実施

斎藤茂吉記念館に対する協力及び理解を高め、事業活動の推進に資することを目的として、斎藤茂吉記念館開館50周年を記念して平成29年度において制定した公益財団法人斎藤茂吉記念館友の会に関する規程に基づき、入会の勧誘・促進と事業運営にあたり、運営組織整備と事業を計画し継続的周知と運営整備を実施した。

◎斎藤茂吉記念館優待券の交付

斎藤茂吉記念館の公益的運営等を円滑に推進するため、関係・協力者・団体等を対象として継続的に交付(平成27年)している斎藤茂吉記念館優待券(無料入館)の有効期間満了(平成29年度内期限)に伴う更新交付を、平成30年4月27日の斎藤茂吉記念館リニューアルオープン期日に合わせて行った。

◎公益財団法人斎藤茂吉記念館大使の任命

斎藤茂吉並びに斎藤茂吉記念館の普及・周知等のために、斎藤茂吉の親族を対象とした大使の任命について、前回任期(平成28年度～同29年度)満了に伴い継続任命(2年間)を行った。

※任命対象者(斎藤茂吉の孫)2氏：斎藤茂太氏長男 斎藤茂一・北杜夫氏長女 斎藤由香

◎斎藤茂吉の親族等に対する対応・協力

上山市金瓶宝泉寺の斎藤茂吉墓域管理並びに整備等の協力を行った。(宝泉寺・金瓶学校保存会の活動に対する協力等)

◎施設管理等の整備拡充事業

○管理規則第3条第1項の各号に基づく休館及び休館期間中の活用

平成30年4月1日から改正施行する管理規則に基づく休館を実施し、休館期間中を活用した諸業務を実施した。

※第3条第1項第1号に基づく休館「水曜日」の実施

※第3条第1項第2号に基づく休館「国民の祝日に関する法律第3条第2項に規定する振替休日」の実施

※第3条第1項第3号に基づく休館「前2号に規定する休館日に重なる場合は、その翌日」の実施

※第3条第1項第4号に基づく休館「12月28日から翌年1月3日まで及び7月第2週の7日」の実施

※7月の休館日を利用した施設・設備の点検、展示ケース内の管理(設備・資料等の点検、収蔵資料等保全のための収蔵庫内くん蒸の実施／平成30年7月8日(日)から同年7月14日(土)まで

○管理規則第4条第1項に基づく入館料改訂

平成30年4月1日から改正施行する管理規則に基づく新たな入館料の徴収を実施した。

※個人：大人600円(旧料金500円)・学生300円(旧料金250円)・小人100円(旧料金と同額)

※団体：大人500円(旧料金400円)・学生250円(旧料金200円)・小人50円(旧料金と同額)

○斎藤茂吉記念館新施設の利用・管理

※館内：エレベーター設備機器と周辺設備の利用案内と管理(定期点検)の実施

※多目的トイレの利用案内と管理の実施

※その他、建物内外のバリアフリー箇所の案内と管理の実施

○斎藤茂吉記念館内配布等印刷物の再編・制作・配布等

建物・施設設備・展示・運営内容等の変更に伴い、関連印刷物の制作(入館時配布案内チラシ・展示目録・図録等)・配布と一部有料頒布を行った。

○斎藤茂吉記念館周辺の整備

※斎藤茂吉記念館の料金改訂及び休館日の設定に伴う入口案内表示板の内容変更等の整備

※斎藤茂吉記念館周知のための案内板の追加設置検討と既存案内板老朽化に伴う改修整備

※みゆき公園内、駐車場周辺、県・市道等沿線等

※斎藤茂吉記念館駐車場内の駐車スペース表示(白枠線)の老朽化に伴う改修整備

※斎藤茂吉記念館駐車場周辺の整備開発に伴う協力

※上山市温泉健康施設建設計画に対する協力

◎公益事業の推進に資するための斎藤茂吉記念館内における頒布事業の実施

※斎藤茂吉記念館内展示資料等に関連するものを中心とした自主作製頒布：72種(有料)

※見学者に有益である資料について関連業者からの委託頒布：26種(有料)

10. 斎藤茂吉記念館開館50周年記念事業

◎斎藤茂吉記念館建物等改修工事・展示工事完了後の開館準備に伴う休館

建物本体(内・外装)、電気・給排水設備、公園内付帯施設等工事と展示設備等工事完了後(引渡後)におけるリニューアルオープン準備のための休館を前年度より継続し実施(チラシ等で前年度より周知)した。

※休館期間：平成30年4月1日(日)から同月26日(木)まで

◎斎藤茂吉記念館オープニングセレモニー・竣工祝賀会

斎藤茂吉記念館のリニューアルオープン初日における記念の式典と祝賀会行事を実施した。

※斎藤茂吉記念館オープニングセレモニー：平成30年4月27日(金)午前10時

※テープカット(斎藤茂吉記念館正面入口前)

※リニューアルオープン入館者第1号に記念品贈呈／先着100名に記念品贈呈

※内覧会(前日)：平成30年4月26日(木)午前9時～午後5時(招待者のみ)

※竣工祝賀会(招待者のみ)：平成30年4月27日(金)午前11時30分(約2時間)

※会場：かみのやま温泉「日本の宿 古窯」

※開会、来賓祝辞、経過報告、感謝状贈呈、設計者・施工者挨拶、斎藤家挨拶 ほか

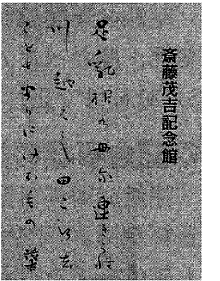
◎斎藤茂吉記念館開館50周年記念祝賀会

昭和43年開館から50周年を記念する行事として、開館記念日に実施した。また、実施に伴う具体的行事内容等の協議と準備および当日の運営について、斎藤茂吉記念館開館50周年記念祝賀会実行委員会を上山市・上山市教育委員会・当財団の3団体により組織し行った。

※日時：平成30年9月1日(土)午後2時30分(約2時間)

※会場：かみのやま温泉「日本の宿 古窯」

※開会、主催者挨拶、感謝状・記念品贈呈、来賓祝辞、斎藤家挨拶、記念講演「世界に誇れる斎藤茂吉 - 三話」講師：秋葉四郎(館長) ほか



新版 図録『斎藤茂吉記念館』



入館時配布案内チラシ

◎『斎藤茂吉記念館開館50周年記念誌』

昭和43年開館から現在に至るまで50年間の組織・運営、規模等の変遷、関わった人びと、事業などを主な掲載内容として、平成31年3月31日付で発行した。

◎記念事業の記念品(物販品)開発

開館50周年事業の行事記念品及び館内物販品として茂吉のふるさとブランド(オリジナル商品)の具体的な商品化を目指した開発促進と制作販売を行った。

- * 茂吉ゆかりの木「アララギの木」利活用(木製乗・短冊)
- * 50周年記念グッズの開発(記念切手・茂吉短歌かるた[館内展示用に制作] ほか)

◎記念事業の周知・誘客

- * 山形県内テレビ放送コマーシャル
リニューアルオープンの告知と開館時の誘客を目的としたPRのため、テレビ15秒CMを実施した。
※実施期間：平成30年4月16日(月)から同年5月15日(火)まで30日間／45本
- * 山形県内新聞広告掲載
リニューアルオープンの告知と開館時の誘客を目的としたPRのため、斎藤茂吉記念館新装開館の見所・挨拶・広告の掲載を行った。
※平成30年4月中／1頁(15段カラー刷)全面広告(一部関連業者広告枠掲載)

◎テレビ特別番組の放送

斎藤茂吉の功績・斎藤茂吉記念館の新装内容・記念式典等をダイジェストで紹介する番組の制作・放送を山形放送に対し行い、「斎藤茂吉記念館開館50周年記念特別番組／茂吉追憶」の番組として、平成30年9月30日(日)午後4時25分から30分間の放送を実施した。

◎上山市内の小学校・中学校・高等学校の児童・生徒を対象とした無料入館

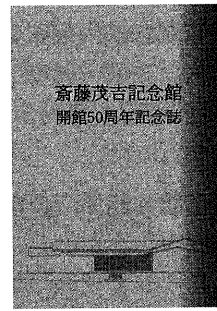
斎藤茂吉への感心を高めるとともに新装した斎藤茂吉記念館の周知などのため、各学校の夏休みと冬休み期間中における児童・生徒の入館料金免除を行い、またその無料入館を実施するために「はじめての親子で茂吉(夏休み冬休み)ご招待」のパンフレットを作成し対象児童・生徒に配布した。

11. 会議・役員・職員

◎理事会・評議員会の開催状況

○第23回理事会：平成30年6月13日(上山中部地区公民館会議室)

- * 承認事項
承認第19号：公益財団法人斎藤茂吉記念館平成29年度事業報告、計算書類等について
- * 決議事項
議第72号：公益財団法人斎藤茂吉記念館退職手当支給規程の一部を改正する規程の制定について
議第73号：公益財団法人斎藤茂吉記念館平成30年度収支予算補正(第1回)について
議第74号：公益財団法人斎藤茂吉記念館第19回評議員会の招集決定について
- * 報告事項
(1) 職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況



『開館50周年記念誌』



茂吉短歌かるた

- (2) 公益財団法人斎藤茂吉記念館平成29年度資金運用状況報告について

○第19回評議員会：平成30年6月27日(上山市役所政策会議室)

- * 承認事項
承認第44号：公益財団法人斎藤茂吉記念館平成29年度計算書類等について
承認第45号：公益財団法人斎藤茂吉記念館平成30年度収支予算補正(第1回)について
- * 決議事項
議第37号：公益財団法人斎藤茂吉記念館退職手当支給規程の一部を改正する規程の制定について
議第38号：公益財団法人斎藤茂吉記念館理事の選任について
- * 報告事項
(1) 公益財団法人斎藤茂吉記念館平成29年度事業報告について
(2) 職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況
(3) 公益財団法人斎藤茂吉記念館平成29年度資金運用状況報告について

○第24回理事会：平成30年6月27日(役員選定書面決議)

- * 提案・決議事項
(1) 代表理事1名選定の件
(2) 業務執行理事1名選定の件
(3) 資産運用執行責任者1名選定の件

○第25回理事会：平成30年10月3日(上山中部地区公民館多目的ホール)

- * 決議事項
議第75号：公益財団法人斎藤茂吉記念館平成30年度収支予算補正(第2回)について
議第76号：公益財団法人斎藤茂吉記念館第20回評議員会の招集決定について
- * 報告事項
(1) 職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況
(2) 公益財団法人斎藤茂吉記念館資金運用状況報告について

○第20回評議員会：平成30年10月24日(上山市役所政策会議室)

- * 承認事項
承認第46号：公益財団法人斎藤茂吉記念館平成30年度収支予算補正(第2回)について
- * 決議事項
議第39号：公益財団法人斎藤茂吉記念館定款の一部を改正する定款の制定について
- * 報告事項
(1) 職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況
(2) 公益財団法人斎藤茂吉記念館資金運用状況報告について

○第26回理事会：平成31年3月6日(上山中部地区公民館会議室)

- * 承認事項
承認第20号：公益財団法人斎藤茂吉記念館平成31年度資金運用計画について
承認第21号：基本財産(公益目的事業を行うために不可欠な特定財産以外のもの)の除外について
- * 決議事項
議第77号：重要な使用人の選任について
議第78号：公益財団法人斎藤茂吉記念館平成30年度収支予算補正(第3回)について
議第79号：公益財団法人斎藤茂吉記念館給与規程の一部を改正する規程の制定について

- 議第80号：公益財団法人斎藤茂吉記念館平成31年度事業計画について
- 議第81号：公益財団法人斎藤茂吉記念館平成31年度収支予算について
- 議第82号：公益財団法人斎藤茂吉記念館第21回評議員会の招集決定について

＊報告事項
(1)職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況

○第21回評議員会：平成31年3月20日(上山市役所政策会議室)

- ＊承認事項
- 承認第47号：公益財団法人斎藤茂吉記念館平成30年度収支予算補正(第3回)について
 - 承認第48号：公益財団法人斎藤茂吉記念館平成31年度資金運用計画について
 - 承認第49号：公益財団法人斎藤茂吉記念館平成31年度事業計画について
 - 承認第50号：公益財団法人斎藤茂吉記念館平成31年度収支予算について
- ＊決議事項
- 議第40号：公益財団法人斎藤茂吉記念館給与規程の一部を改正する規程の制定について
 - 議第41号：基本財産(公益目的事業を行うために不可欠な特定財産以外のもの)の除外について
 - 議第42号：公益財団法人斎藤茂吉記念館定款の一部を改正する定款の制定について
- ＊報告事項
(1)職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況

◎役員の就任状況

○理事

代表理事	相 馬 健 一
業務執行理事	木 村 義 博
理 事	大久保 義 彦
理 事	木 村 福 治
理 事	清 野 伸 昭
理 事	晋 道 純 一
理 事	佐 藤 信 幸

○監事

監 事	川 合 賢 助
監 事	井 上 真 一

○評議員

評 議 員	横 戸 長兵衛
評 議 員	高 橋 義 明
評 議 員	山 口 博 子
評 議 員	古 山 茂 満
評 議 員	大 瀧 保
評 議 員	佐 竹 瑞 夫
評 議 員	後 藤 恒 裕

◎職員構成の状況

館長(事業等業務総括)	秋 葉 四 郎
事務局長(兼業務執行理事/管理運営事務総括)	木 村 義 博
業務係 学芸員	後 藤 明日香
業務係 主事	五十嵐 善 隆
業務係 専門員(嘱託)	村 尾 二 朗
庶務係 専門員(嘱託)	遠 藤 星 子

12. 入館者状況

◎月別入館者状況 平成30年4月1日～同月26日まで改修工事に伴い休館／管理規則改正による毎週水曜日休館 (単位:人)

		30年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	31年 1月	2月	3月	合 計
個 人	大 人	281	914	730	395	684	518	601	500	177	132	154	220	5,306
	学 生	5	17	13	7	31	13	4	17	3	6	3	9	128
	小 人	10	31	6	11	29	4	9	10	6	2	3	6	127
	計	296	962	749	413	744	535	614	527	186	140	160	235	5,561
団 体	大 人		130	500	185	120	401	684	162	20	14	34	20	2,270
	学 生		10		18	1								29
	小 人				66		2	6						74
	計		140	500	269	121	403	690	162	20	14	34	20	2,373
減 額 身 障 者 免 除 招 待	大 人	199	380	292	244	279	245	418	247	147	78	77	138	2,744
	学 生	2	1		12	11	42	3	2	7	34	3	8	125
	小 人	1	227	1	2	22	1	3	11	2	4		8	282
	計	202	608	293	258	312	288	424	260	156	116	80	154	3,151
合 計		498	1,710	1,542	940	1,177	1,226	1,728	949	362	270	274	409	11,085
1日平均		100	66	59	45	45	47	64	35	16	11	11	16	39
開館日数 (単位:日)		5	26	26	21	26	26	27	27	23	24	24	26	281

◎前年度対比表

	平成29年度	平成30年度	増 減	対 比
4月	642	498	△144	78 %
5月	1,384	1,710	326	124 %
6月	851	1,542	691	181 %
7月	636	940	304	148 %
8月	1,174	1,177	3	100 %
9月	/		1,226	
10月			1,728	
11月			949	
12月			362	
1月	/		270	
2月			274	
3月			409	
4～8月計	4,687	5,867	1,180	125 %
合 計		11,085		

- 概要
- ＊4月～8月までの入館者数
※前年度対比で25％増
 - ＊入館収入：5, 308, 548円
- 休館日
- ＊4月1日～4月26日まで
※改修工事に伴う休館
 - ＊毎週水曜日
 - ＊7月8日～7月14日まで
 - ＊12月28日～1月3日まで
※管理規則に基づく休館

13. 決算報告

◎貸借対照表（平成31年3月31日現在）

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,610,994	195,427,757	△ 187,816,763
未収入金	638,215	1,088,554	△ 450,339
棚卸資産	2,372,572	982,274	1,390,298
流動資産合計	10,621,781	197,498,585	△ 186,876,804
2. 固定資産			
(1)基本財産			
建物（基）	816,975,192	852,536,247	△ 35,561,055
土地（基）	218,785,300	218,785,300	0
収蔵品	240,897,515	219,542,515	21,355,000
基本財産有価証券	300,320,200	400,619,800	△ 100,299,600
基本財産定期預金	400,000,000	364,870,000	35,130,000
基本財産合計	1,976,978,207	2,056,353,862	△ 79,375,655
(2)特定資産			
定期預金(特定費用準備資金)	2,622,040	1,684,000	938,040
定期預金(退職給与引当金)	3,232,241	7,459,947	△ 4,227,706
普通預金(友の会・リニューアル)	3,665,086	3,309,871	355,215
特定資産合計	9,519,367	12,453,818	△ 2,934,451
(3)その他固定資産			
建物（運）	301,747	430,968	△ 129,221
什器備品	1,831,871	1,968,392	△ 136,521
構築物	15,695,964	17,911,713	△ 2,215,749
機械装置	22,751,239	28,818,235	△ 6,066,996
収蔵品	9,657,534	9,164,534	493,000
土地（運）	59,879,650	59,879,650	0
電話加入権	738,510	738,510	0
運用財産定期預金	40,870,000	10,000,000	30,870,000
その他固定資産合計	151,726,515	128,912,002	22,814,513
固定資産合計	2,138,224,089	2,197,719,682	△ 59,495,593
資産合計	2,148,845,870	2,395,218,267	△ 246,372,397
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,576,089	195,538,215	△ 193,962,126
預り金	578,402	643,394	△ 64,992
賞与引当金	1,340,934	1,400,642	△ 59,708
流動負債合計	3,495,425	197,582,251	△ 194,086,826
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,232,241	3,232,241	0
固定負債合計	3,232,241	3,232,241	0
負債合計	6,727,666	200,814,492	△ 194,086,826
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
民間補助金	3,332,500	0	3,332,500
寄附金	131,000	692,480	△ 561,480
募金	225,000	2,640,020	△ 2,415,020
指定正味財産合計	3,688,500	3,332,500	356,000
(うち特定資産への充当額)	(3,665,086)	(3,309,871)	(355,215)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	2,138,429,704	2,191,071,275	△ 52,641,571
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
	(2,622,040)	(1,684,000)	(△ 938,040)
正味財産合計	2,142,118,204	2,194,403,775	△ 52,285,571
負債及び正味財産合計	2,148,845,870	2,395,218,267	△ 246,372,397

※資料／ 1. 新規資料一覧 2. 新規図書一覧

1. 新規資料一覧（基本財産収蔵品）

作 者	資 料 内 容	材質・技法	形 状	員 数
○色紙・色紙大・懐紙				
斎藤茂吉	朝あけて船より鳴れる太笛のこだま はながし並みよろふ山	紙本墨書	色紙	1
斎藤茂吉	音立てて茅がやなびける山のうへに 秋の彼岸のひかり差し居り	紙本墨書	色紙	1
斎藤茂吉	松風のおと聞く時はいこしへの～(失敗作)	紙本墨書	色紙	1
斎藤茂吉	山脈が波動をなせるうつくしき直に 白しと歌ひけるかも	紙本墨書	懐紙(軸装)	1
○全紙・半切・半切大				
斎藤茂吉	南瓜図画賛／たまきはる命いきむとはし きやしこの畑つ物も食はざらめやも	紙本墨書・著色	半切(軸装)	1
斎藤茂吉	笹巻図画賛／男子のおひすゑいはふ今日 の日にわれは東京の茂一を祝ふ	紙本墨書・著色	半切(軸装)	1
斎藤茂吉	笹巻図画賛／男子のおひすゑいはふ今日 の日にわれは東京の茂一を祝ふ	複製	半切(軸装)	1
斎藤茂吉 川合玉堂	画賛「春の山」／春山に入り百どりのこゑ 聞けばよみがへりこむ心とぞおもふ	紙本墨書・淡彩	半切大(軸装)	1
斎藤茂吉	あまがける龍のいきほひそなはりてわが空軍は出動したり 大君の海の御軍のいきほひの世界おほはむ時ぞ来むかふ 新しき力がぎりなくわきいづる海の皇軍おもはざらめや	紙本墨書	捲り(仮巻)	3
○絵図				
斎藤茂吉	胡瓜図・牡丹図・芍薬図・トマト図・萱草図	複製	半切等(軸装)	5
斎藤茂吉	柿の葉図・牡丹図・芍薬図・芍薬図	紙本著色	半切等(軸装)	4
斎藤茂吉	南瓜図	紙本著色	色紙	2
斎藤茂吉	胡瓜図・トマト図・牡丹図・萱草図・茄子図・葡萄図・葵図	紙本著色/淡彩	色紙大等(額装)	7
平福百穂	鶉/箱書「鶉 先考百穂筆(昭和八年)男 平福一郎謹識」	紙本墨画淡彩	懐紙(軸装)	1
平福百穂	篋/共箱「百穂自題 篋」	紙本著色	懐紙(軸装)	1
平福百穂	柏の葉	紙本著色	額装(色紙)	1
川合玉堂	虎 箱書「虎 修二題」	墨画	半切(軸装)	1
鈴木信太郎	斎藤茂吉肖像	鉛筆著色	色紙(額装)	1
金山平三	斎藤茂吉スケッチ 昭和22 大石田聴齋書屋にて	鉛筆	色紙(額装)	1
前田青邨	出羽嶽之像 昭和8年10月2日	紙本淡彩	色紙大(額装)	1
正岡子規	正岡子規自像/茂吉箱書「子規自像 斎藤茂吉謹題」	紙本墨画/朱墨	色紙(軸装)	1
高嶋祥光	斎藤茂吉スケッチ「大石田」昭和22年(推定)	墨画・淡彩	色紙大(捲り/裏打)	1
○書				
斎藤茂吉	戒名「赤光院仁誉遊阿曉寂清居士」	紙本墨書	紙片(捲り)	1
斎藤茂吉	処方箋(長澤秀之助宛)	紙本墨書	紙片(捲り)	1
斎藤茂吉	暇乞い名刺(大石田時代)	墨書	原稿用紙片	1
中林梧竹	大聖文殊菩薩	複製	半切(軸装)	1
森鷗外	惟有樵風引磬音 右録厲太鴻句 鷗外湛	紙本墨書	半切(軸装)	1
良寛	あさやまの…	紙本墨書	短冊(軸装)	1
賀茂真淵	加茂川の歌／宣長	紙本墨書	半切(軸装)	1
宇田俊一	散歩唱歌 大和田建樹作詞 宇田俊一父上書	紙本墨書	半切(捲り)	1
小原國芳	童心通心	紙本墨書	半切(捲り)	1
○書簡				
斎藤茂吉	出井淳三宛／昭和14年2月28日	墨書	封書(巻紙1枚)	1
斎藤茂吉	佐々廉平宛／昭和9年12月14日	墨書	葉書	1

作 者	資 料 内 容	材質・技法	形 状	員 数
斎藤茂吉	佐々廉平宛／昭和9年（月日不詳）	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	佐々廉平宛／昭和13年4月11日	墨書	封書（青山脳病院用箋2枚）	1
斎藤茂吉	佐々廉平宛／昭和23年12月12日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	佐々廉平宛／昭和23年12月20日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	佐々廉平宛／昭和23年12月29日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	佐々廉平宛／昭和24年8月23日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	佐々廉平宛／昭和25年8月24日	ペン	葉書	1
斎藤茂吉	佐々廉平宛／昭和25年9月11日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	佐々廉平宛／昭和25年11月3日	ペン	封書（便箋2枚／内1枚他筆）	1
斎藤茂吉	佐々廉平宛／（年不詳）5月23日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	斎藤輝子宛／大正13年7月11日	ペン	封書（便箋2枚）	1
斎藤茂吉	斎藤茂一宛／昭和22年4月28日	墨書・淡彩	自筆絵葉書	1
斎藤茂吉	和田義一宛／昭和11年2月1日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂吉	和田義一宛／昭和12年5月18日	印刷	葉書	1
青山脳病院（茂吉ほか）	和田義一宛／昭和12年8月14日	印刷	葉書	1
斎藤茂吉	和田義一宛／昭和14年11月27日	ペン	葉書	1
斎藤茂吉	和田義一（吉川猛夫方）宛／昭和15年10月5日	ペン	葉書	1
斎藤茂吉	北村庸人宛／8月17日（推定大正7～9年）	墨書	封書（便箋2枚）	1
島木赤彦	斎藤茂吉宛／大正12年11月27日	墨書	封筒・巻紙	1
土屋文明・テル子	斎藤茂吉宛／大正10年10月28日	墨書	封筒・巻紙	1
宮坂勝	斎藤茂吉宛／大正13年10月20日	ペン	絵葉書	1
宮坂勝	斎藤茂吉宛／大正13年10月30日・11月6日	ペン	封筒・便箋3枚	1
宮坂勝	斎藤茂吉宛／昭和27年4月10日	ペン	封筒・便箋2枚	1
斎藤茂太・美智子	斎藤西洋・淑子宛／昭和28年5月31日	ペン	葉書	1
斎藤輝子	金子信郎・のぶ宛／昭和50年1月1日	ペン	絵葉書	1
斎藤輝子	金子信郎・のぶ宛／昭和54年1月1日	ペン	絵葉書	1
斎藤輝子	金子信郎・のぶ宛／（年不詳）10月16日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂太・美智子	金子信郎・のぶ宛／昭和50年12月（推定）	ペン	二つ折りカード	1
斎藤茂太・美智子	金子信郎・のぶ宛／昭和51年12月（推定）	ペン	二つ折りカード	1
斎藤茂太・美智子	金子信郎・のぶ宛／昭和53年3月24日	ペン	四つ折りカード	1
斎藤茂太・美智子	金子信郎・のぶ宛／昭和62年10月23日	ペン	二つ折りカード	1
斎藤茂太・美智子	金子のぶ宛／平成1年3月22日	筆	二つ折りカード	1
斎藤茂太・美智子	金子信郎宛／平成5年10月23日	筆	二つ折りカード	1
斎藤茂太・美智子	金子信郎・のぶ宛／平成6年1月31日	ペン	葉書	1
斎藤茂太	金子のぶ宛／平成6年6月6日	筆	葉書	1
斎藤茂太・美智子	金子のぶ宛／平成6年8月31日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂太・美智子	金子のぶ宛／平成6年12月（推定）	筆	二つ折りカード	1
斎藤茂太・美智子	金子のぶ宛／平成7年（月日不詳）	筆	二つ折りカード	1
斎藤茂太・美智子	金子のぶ宛／平成8年3月26日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂太・美智子	金子のぶ宛／平成8年4月8日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂太・美智子	金子のぶ宛／平成8年4月18日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂太・美智子	金子のぶ宛／平成8年12月（推定）	筆	三つ折りカード	1
斎藤茂太・美智子	金子のぶ宛／平成10年12月（推定）	ペン	四つ折りカード	1
斎藤茂太・美智子	金子のぶ宛／平成12年12月（推定）	筆	二つ折りカード	1
斎藤茂太・美智子	金子のぶ宛／平成13年12月（推定）	筆	二つ折りカード	1
斎藤茂太・美智子	金子のぶ宛／（年不詳）年5月4日	ペン	絵葉書	1
斎藤宗吉・喜美子	金子のぶ宛／平成11年12月（推定）	ペン	二つ折りカード	1
斎藤宗吉・喜美子	金子のぶ宛／平成16年12月（推定）	ペン	二つ折りカード	1
斎藤宗吉・喜美子	金子のぶ宛／平成20年12月（推定）	ペン	二つ折りカード	1
結城哀草果	和田義一宛／昭和15年3月11日	墨書	葉書	1
永井ふさ子	和田義一宛／昭和19年1月25日	ペン	葉書	1
永井ふさ子	和田義一宛／昭和38年9月7日	ペン	封書、便箋3枚	1
永井ふさ子	和田義一宛／昭和38年9月27日	ペン	葉書	1
永井ふさ子	和田義一宛／昭和38年10月22日	ペン	葉書	1
永井ふさ子	和田義一宛／昭和39年1月25日	ペン	封書、便箋3枚	1

作 者	資 料 内 容	材質・技法	形 状	員 数
永井ふさ子	和田義一宛／昭和41年1月22日	ペン	封書、便箋5枚	1
永井ふさ子	和田義一宛／昭和41年5月18日	ペン	封書、便箋2枚	1
永井ふさ子	和田義一宛／昭和43年1月1日	ペン	葉書	1
永井ふさ子	和田義一宛／昭和50年1月1日	ペン	葉書	1
永井ふさ子	和田義一宛／10月4日（年不詳）	ペン	封書、便箋3枚	1
○斎藤茂吉／遺品(旧蔵品)				
	カメラ／ローライフレックス製	二眼レフカメラ		1
	文化勲章勲記 昭和26年11月3日交付(57号)内閣総理大臣	墨書・印刷	賞状(丸筒入)	1
	顕彰状(文化功労者)昭和27年11月21日交付文部大臣	墨書・印刷	賞状(丸筒入)	1
	茂吉御血脈(法号入)宝泉寺「傳燈沙門」	墨書	札(包装紙)	1
	文化勲章		箱入	1
	銀盃(下賜品)	銀製	3枚揃	1
	紋章入カフス	銀製	2点揃	1
斎藤茂吉	山上茂吉歌碑拓(昭和九年冬)茂吉山人自題	墨書	木箱	1
	正岡子規「藤の花図及び連作歌七首」	写真	白黒(台貼)	1
	印 陽文「童馬山房」	石	正方柱	1
	石 茂吉筆「最上川」「羽前宮内」	石	赤色石・灰色石	2
	表札「赤坂区青山南町五丁目八十一番地」(医学博士 斎藤茂吉)	陶磁・木		2
	手帳/表紙自筆「大正十年一十三年 滞欧雑歌」	墨書	布装	1
	西洋絵画絵葉書	ペン	絵葉書	30
斎藤茂吉	『赤光』初版	印刷	単行本	1
斎藤茂吉	茂吉自用本『不断経 特製本』『正岡子規』『遠遊』『短歌私鈔』『続短歌私鈔』『童馬漫語』『萬葉秀歌 下』『萬葉秀歌 上・下』『正岡子規選集』『茂吉小文』	印刷	単行本(新書版・文庫本)	11
○茂吉以外／遺品(旧蔵品)・写真・その他				
斎藤茂太旧蔵	芳名帳／茂太「茂吉の体臭」出版記念会／昭和39年	墨書	芳名帳	1
斎藤茂太旧蔵	勲二等瑞宝章		箱入	1
斎藤茂太旧蔵	褒章		箱入	1
斎藤茂太旧蔵	新海竹蔵「斎藤茂吉デスマスク」	石膏	箱入	1
斎藤茂太旧蔵	鹿児島寿蔵(臨泉)斎藤茂吉先生賀還曆 天柳伊賀焼 茂吉筆「茂吉珍蔵」	陶器	箱入	1
斎藤茂太旧蔵	斎藤勝子／昭和15年6月6日撮影	写真	白黒(台貼)	1
斎藤茂太旧蔵	斎藤紀一・勝子	写真	白黒(台貼)	1
斎藤茂太旧蔵	斎藤輝子・茂太／大正6年4月吉日	写真	白黒(台貼)	1
斎藤茂太旧蔵	守谷伝右衛門／大正4年5月12日	写真	白黒(台貼)	1
斎藤茂太旧蔵	茂太・美智子結婚式時／昭和18年10月23日	写真	白黒(台貼)	1
斎藤茂太旧蔵	出羽ヶ嶽文次郎・斎藤紀一／大正9年12月	写真	白黒(台貼)	2
齋藤輝子旧蔵	アンモナイト	化石		3
齋藤輝子旧蔵	筆筭	桐		1
齋藤輝子旧蔵	ミンクコート	毛皮		1
齋藤輝子旧蔵	ショール／クリツィア社製・エルメス社製	布		4
齋藤輝子旧蔵	スカーフ／ランバン社製	布		1
齋藤輝子旧蔵	風呂敷「さいとう」名入・「斎藤」名入／三越製	布		2
齋藤輝子旧蔵	バッグ	皮・布		1
齋藤輝子旧蔵	ブローチ／宮本商行製	銀	箱入	1
齋藤輝子旧蔵	茶碗「輝」名入	陶器		2
齋藤輝子旧蔵	小皿セット	陶器	大4枚・小4枚	1
斎藤輝子	斎藤昌子履歴書	墨書	便箋2枚	1
	斎藤昌子 見合い写真	写真	白黒(2L・小1枚)	3
	永井ふさ子ほか「今治市波止濱公園にて」／昭和40年11月	写真	白黒	1
	「アララギ」復刻版/第10期・第1帙36冊	印刷	雑誌	1
	「アララギ」復刻版/第10期・第2帙24冊	印刷	雑誌	1
長沢秀之助旧蔵	半郷小学校教科書『小学修身書 八』	印刷	綴本	1
長沢秀之助旧蔵	上山尋常高等小学校教科書『維新前後 実歴史伝 1～10』	印刷	綴本(全10冊)	1
北村庸人旧蔵	長崎医学専門学校卒業アルバム(大正5年)	印刷	アルバム	1

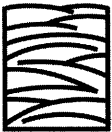
2. 新規図書一覧

著者・編者	図 書 名	著者・編者	図 書 名
高橋 みずほ	高橋みずほ歌集	山村 泰彦	「朝霧」創刊六十周年記念 牧水系の歌人点描
阿知良 光治	寂寥の街	小島 ゆかり	六六魚
矢澤 重徳	矢澤重徳歌集 会津、わが一兵卒たりし日よ	黒木 沙椰	歌集 Manazashi 677
外塚 喬	木俣修読本	佐伯 裕子	感傷生活 佐伯裕子歌集
村松 とし子	歌集 奥明日香	茅野 眞澄	歌集 青
神田 美智子	歌集 忘れ得ぬこと 渋谷	沼沢 修	茂吉歌碑を訪ねて
一ノ関 忠人	歌集 木ノ葉揺落	佐保田 芳訓	佐藤佐太郎の作歌手帳
小野 雅敏	歌集 アルゴンキン	俵 万智	牧水の恋
徳高 博子	歌集 わが唯一の望み	橋本 喜典	歌集 聖木立
川口 慈子	歌集 世界はこの体一つ分	喜多 隆子	歌集 柿の消えた空
中根 誠	歌集 秋のモテット	猪股 忠	明治の青春 山形県出身「藤原正」を中心に
小島 美智子	歌集 湖畔抄	桜井 京子	歌集 超高層の憂鬱
山内 頌子	歌集 シロツメクサを探すだろうに	笠井 かず枝	歌集 蔵
金瓶地区会・郷土誌金瓶編集委員会	郷土誌「金瓶の誕生とそのあゆみ」	久泉 迪雄	久泉迪雄 著作・活動の記録―〔蒼穹〕から〔綺羅〕まで
小見山 輝	小見山輝歌集 一日一首	志野 暁子	歌集 つき みつる
古川 祺	歌集 似顔絵	田中 とし子	歌集 風に押されて
中島 やよひ	歌集 散りてまた咲く	林 宏匡	歌集 前進
玉城 孝重	くれない22 合同歌集22集	鈴木 豊次	斎藤茂吉歌集『寒雲』について
川田 永子	雫の音 我が生きた証としての小さなエッセイ集	大山 敏夫	冬雷 2017作品年鑑＋自選合同歌集
内藤 明	続 内藤明歌集	佐山 加寿子	歌集 鈴さやさと
内藤 明	内藤明歌集	古谷 智子	片山廣子 思ひいづれば胸もゆるかな
谷川 紀子	歌集 水晶橋	石川 恭子	歌集 Forever
谷岡 亜紀	言葉の位相 詩歌と言葉の謎をめぐって	久保 みどり	歌集 鳥と暮らす
松下 正樹	歌集 風音	山形県歌人クラブ年刊歌集編集委員会	年刊歌集 第36集 2018年版
井上 時子	虹が丘 井上時子歌集	谷光 順晏	歌集 空とかうもり
馬場 あき子	歌集 あさげゆふげ	村山 美恵子	歌集 余波
花岡 カヲル	枯葉のみやげ	岩田 正	歌集 柿生坂
三津野 幸代	年刊歌集(第58集)	嵯峨 直樹	歌集 みずからの火
川崎 勝信	歌集 天人	永田 久子	歌集 山茶花の庭
日高 堯子	空目の秋	小林 能子	計算尺とゴジラ
入谷 稔	歌集 神の断章	糸川 雅子	糸川雅子歌集
小川 佳世子	小川佳世子歌集	高野 岬	歌集 海に鳴る骨
加藤 直美	歌集 金の輪	林 博子	歌集 ネルドリップの滴
日本歌人クラブ	現代万葉集	成合 武光	堅忍不拔
小島 笑子	歌集 樺の息吹	内藤 明	薄明の窓 内藤明歌集
---	歌集 饗宴	小野 美紀	歌集 花豆炊けた
佐々木 秀子	銀の海	梶原 さい子	梶原さい子歌集
山上 次郎	子規の書画 新訂増補	渡辺 泰徳	底辺生物
山上 次郎	子規の書画 改訂増補版	深松 英士子	松の花
大塚 布見子	歌集 夢見草	長友 くに	黎明の海
関 琴枝	歌集 手荷物ふたつ	黒田 京子	揺籃歌
本間 みち子	歌集 稲の花 葛の花	中根 三枝子	萬葉植物逍遙
鎌田 和子	歌集 凍道	河田 育子	歌集 園丁
塩野 頼秀	歌集 をみなへしをとこへし	坂野 美代子	歌集 風光る
椿 錦二	歌集 あさきゆめみし	岩田 記未子	岩田記未子歌集
春日 真木子	歌集 何の扉か	大谷 多加子	歌集 銀波
相沢 光恵	歌集 歌工房 夢の叙事詩	氷見 章子	歌集 母子草
中原 兼彦	歌集 車屋	山川 藍	歌集 いらっしゃい
大野 景子	歌集 水の輪郭	浦部 みどり	歌集 匂いむらさき
尾崎 左永子	尾崎左永子短歌集成	伯野 洋子	歌集 紫君子蘭
鈴木 久美子	万葉のひびき	加藤 啓	歌集 わが月山
米川 千嘉子	歌集 牡丹の伯母	松生 富喜子	歌集 あえの風
平山 公一	歌集 鋼	吉田 久枝	歌集 迷ひ人
京都歌人協会委員会	年刊歌集 第64集	尾崎 左永子	「明星」初期事情 晶子と鉄幹
加藤 満智子	歌集 秋の燕	佐藤 衛	歌集 十四歳の兵
安倍 まゆみ	合同歌集 川波撰集 第4	河村 郁子	彩雲
玉井 清弘	歌集 谿谷		

2018(平成30)年度
斎藤茂吉記念館年報
－ 通巻第34号 －
[2018/4～2019/3]

2020(令和2)年2月20日発行

編集
発行



公益財団法人
斎藤茂吉記念館

〒999-3101 山形県上山市北町字井天1421
tel.023-672-7227〔代〕
fax.023-672-2626

印刷 株式会社 上山印刷
製本 山形県上山市矢来1-5-32